

浦 和 区 自 治 会 連 合 会

令和4年度 第4回 理事会 報告書

日時 令和4年11月22日（火）

10時～11時30分

場所 浦和区役所 1階 第2会議室

1 開会

石井桂太郎副会長が開会を宣言した。

2 会長あいさつ

藤枝陽子会長から出席の御礼と浦和区秋のごみゼロ運動を実施したが、ゴミが少なくなっていること、また、ここにきて新型コロナ第8波で感染が増加してきているので、新年懇親会の開催についても今日の理事会に諮りたいとの挨拶があった。

3 理事成立要件の確認

理事 18名中 15名出席 成立した。

4 議事録署名人の指名

北浦和・針ヶ谷地区の秦野理事を議事録署名人に指名した。

5 区からの依頼事項

- (1) スポーツ政策室より、B3リーグプロバスケットチーム「さいたまブロンコス」のホームゲームを周知するためPRポスターの掲示について依頼があった。
- (2) スポーツイベント課より、令和5年1月21日・22日に開催される「さいたまランフェス 2022-2023」の交通規制についてチラシ回覧の依頼があった。
- (3) 都市経営戦略部より、現庁舎地利活用に係る令和4年度の検討内容、次年度以降の意見聴取の取組、新庁舎整備等に係る検討内容について説明があった。
- (4) コミュニティ課より、次の項目について説明があった。
 - ① 「令和4年度区長と語る会」及び「市長と自治連役員との懇談会」において質問・要望への回答について取りまとめを行ったので、その資料を配布し説明があった。なお、今日の理事会の配布だけではなく、各自治会長にも取りまとめ資料を送付するとの説明があった。

- ② 自治会広報紙展について、令和5年2月15日～2月28日まで区役所1階ロビー（予定）において開催するのでご協力をお願いしたいとの依頼があった。
- (5) 総務課より、桜区総務課にて区民に避難先を周知するため、桜区避難所マップを作成し、桜区内全戸配布したとの説明があった。

以上の依頼事項について了承した。

6 経過報告

- 9月13日（火） 浦和区自治連第3回理事会（浦和区役所 1階 第2会議室）
9月16日（金） さいたま市自治連第4回理事会（浦和コミュニティセンター）
11月 9日（水） さいたま市自治連第5回理事会（浦和コミュニティセンター）
11月13日（日） 浦和区秋のごみゼロ運動
11月14日（月） 浦和区自治連第4回正副会（コミュニティ課内）

7 各専門委員会からの報告

- (1) 事業委員会
・秦野委員長より特になし。
- (2) 対策委員会
・佐々木委員長より特になし。
- (3) 情報委員会
・村田委員長より、本理事会終了後、コミュニティ課で委員会を開催するとの報告があった。

8 協議事項

- (1) 地区別研究集会について
浦和区自治連研究発表会は令和5年2月14日（火）10時から浦和区コミュニティセンター第15会議室で開催予定である。
各地区の研究集会は次のとおり開催を終了または予定している。
・中央地区 12/2、常盤地区 10/29、元府趾地区 11/11
・北浦和・針ヶ谷地区 11/27、木崎第1地区 未定、木崎第2地区 11/5
なお、各地区別研究集会の研究発表資料を12/28までに事務局に提出するよう依頼した。
- (2) 新年懇親会について
前回の理事会において、新年懇親会は来年1/11（水）18時からワシントンホテルで開催することを決定していたが、新型コロナ第8波による感染が急増しているため、先週の正副会で検討したところ、新年懇親会開催の可否について本日の理

事会で各理事に諮ることとした。各理事より開催の可否について意見が分かれたため、多数決により決定することとし、今年度も中止することです承を得た。

(3) 加藤監事の欠員扱いについて

加藤監事が病気療養中のため、監事を務めることができなくなったため、欠員のままでよいか各理事に諮ったところ、今年度の残任期間は欠員のままでよいとのことです承を得た。

(4) 佐々木理事より、11/18日に開催されたさいたま市自主防災組織連絡協議会の理事会の内容について、資料を配布し説明があった。

- ・さいたま市自主防災組織連絡協議会において、浦和区から佐々木理事と加藤監事が理事として選出されているが、加藤監事が先ほどの浦和区自治連でも病気療養中ということで欠員ということになった。さいたま市自主防災組織連絡協議会の令和5、6年度の理事推薦については来年1月26日が締め切りのため、早めに加藤理事以外の理事を新たに選出してほしいとのことであった。各理事に諮ったが、正副会長と佐々木理事で協議のうえ選出することです承を得た。
- ・自主防災組織防災訓練補助金の運用に関して、令和3年度から変更があった。従前の防災訓練実施の補助金については2万円から1万円に変更され、新たに地区防災計画に基づく訓練については1万円の補助金が追加された。地区防災計画策定していない自治会については令和5年度までに策定しないと補助金が出ないので、早めに策定してほしいとの説明があった。(従来は令和4年度までの策定であったが、令和5年度まで延長された。)

9 閉会

高橋 明副会長が閉会を宣言した。

令和4年11月28日 浦和区自治会連合会 副会長 石井桂太郎